

フリーWi-Fi を市内 14カ所で整備 今後、市内での観光や防災で活用を期待

1 概要

氷見市では、平成28年4月1日から、市内14カ所の施設で、だれでも無料でインターネットに接続できるフリーWi-Fiが使えるようになります。

このフリーWi-Fiの整備は、総事業費が約2,200万円で総務省の観光・防災Wi-Fiステーション整備事業の補助を受けて実施し、TOYAMA Free Wi-Fiを経由することで利用が可能になりました。

この整備により、外国人を含む観光客の方々に対して、観光情報や自然・文化に関する情報を取得できるインターネット環境を提供できるようになり、また、市役所とふれあいスポーツセンターにはソーラーパネルと蓄電池を備えている「Wi-Fiステーション」を整備していることから、災害時に停電になってもインターネットが利用できるようになります。

1回の接続時間は3時間で、接続認証画面では、日本語、英語、中国語（簡体、繁体）、韓国語に対応できます。

（ただし、利用にあたっては簡単な手続きが必要です。詳しい利用方法は、別添のマニュアルをご覧ください）

今回、新たに市内で利用できるようになった14カ所の施設は「**2 利用できる施設**」のとおりで、利用できる施設では、後述のロゴマークステッカーが張られています。

Wi-Fiステーション
（市役所、ふれあいスポーツセンターに配備）



2 利用できる施設

（例：〔屋内アクセスポイント台数, 屋外アクセスポイント台数〕）

氷見市役所 (2, 1), 朝日山公園 (0, 1), 氷見市ふれあいスポーツセンター (3, 2), 氷見市海浜植物園 (2, 1), 九殿浜休憩所 (1, 0), 氷見市文化財センター (1, 0), 富山大学理学部(連携研究室) (1, 0), イタセンパラ保護地 (0, 1), 柳田布尾山古墳館 (1, 0), 氷見市潮風ギャラリー (2, 0), 氷見市観光協会 (1, 0), 氷見市立博物館 (2, 0), いきいき元気館 (4, 0), ひみ漁業交流館魚々座 (3, 0)

計：屋内アクセスポイント 23台, 屋外アクセスポイント 6台（うち、氷見市役所とふれあいスポーツセンターはWi-Fiステーションです。）

3 「TOYAMA Free Wi-Fi」の概要

- ① 共通SSID「TOYAMA Free Wi-Fi」を採用
- ② 誰でも無料で利用可能
- ③ 簡単な利用開始手続き
- ④ 1回の接続は3時間（1日24時間365日接続可能）
- ⑤ 日本語、英語、中国語（簡体・繁体）、韓国語に対応
- ⑥ 県内では富山駅周辺や県民会館内、あいの風とやま鉄道沿線駅、立山室堂、称名滝等でサービス利用が可能

参考：富山県内今年度設置完了予定数 62箇所（氷見市内14箇所含む）



ロゴマーク

お問合せ先

商工観光・マーケティング・おもてなしブランド課 担当者名 五十嵐 TEL0766-74-8106